

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究  
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

実施自治体・担当課（連絡先）	京都市教委育委員会生涯学習総合センター 視聴覚課 電話： 075-802-3139
----------------	--

1. 概要

事業名	人権啓発映画試写会及び説明会
主催(共催)	京都市教育委員会社会教育課(京都市視聴覚センター)
実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等	平成16年5月31日(月) 参加人数 193名 人権啓発映画「こんど逢うとき」上映及び説明 平成16年6月15日(火) 参加人数 177名 人権啓発映画「ぬくもりの彩」上映及び説明
開催場所	京都市生涯学習総合センター4階ホール
対象	教職員・PTA役員・京都市教育委員会事務局職員
人権課題	人権全般・同和問題・外国人・高齢者

2. 事業内容

(1)事業の目的 人権啓発映画の上映を通して、人権問題の認識を深めるとともに、人権を大切にすることを育てる。
---

(2)事業概要 ・京都市立幼稚園・小学校・中学校・高等学校へ案内を出し、人権啓発映画を上映するとともに説明を行い、人権に対する認識を深める。 ・上映した映画は、視聴覚センターのライブラリーに加え、京都市立幼稚園・小学校・中学校・高等学校へ貸出、利用してもらう。
--

(2)-1 連携状況 主催 京都市教育委員会社会教育課 共催 京都市教育委員会生涯学習総合センター視聴覚課
---

(2)-2 特色・工夫した点(広報の方法も含む) ・京都市立幼稚園から高等学校まで、案内状を全校(園)配布し出席・欠席の連絡をしてもらうようにした。 ・京都市教育委員会生涯学習アドバイザーより、説明をしてもらい映画を補足し、研修を深めた。
---

(3)参加者の反応・事業の反響等 ・京都市立小中高等学校への、当映画の貸出が多くあり、映画を利用した人権啓発事業が進められていると考えられる。
--

(3)-1 反省点・今後の課題 ・人権啓発映画の選定のあり方 ・参加者を増やすための取組が必要と考える
---